

MLA48

NEWS
LETTER

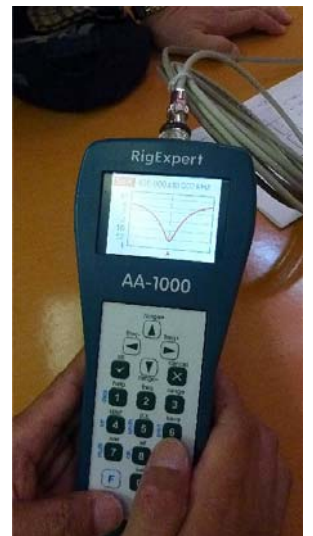
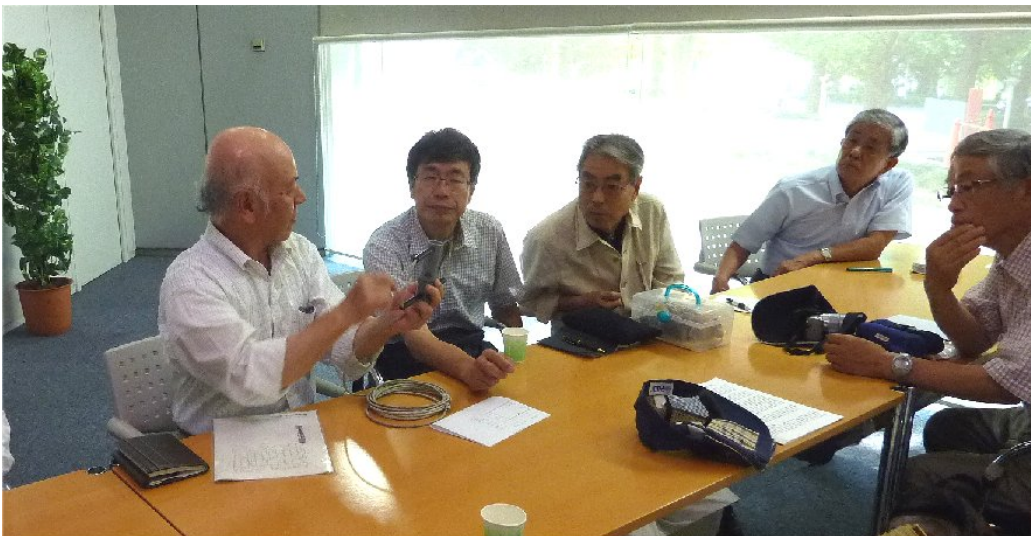
2016年6月11日

No.102

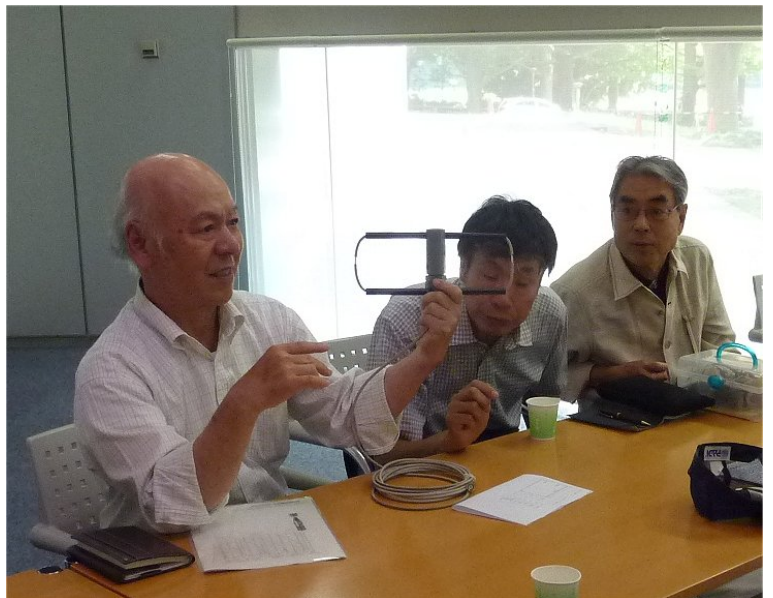
MLA48 プロジェクト

🕒 6月度ミーティング (通算第50回)

6月10日(金), [慶應義塾大学日吉キャンパス](#)で**MLA48 プロジェクト**のミーティングを開催しました。まず, [JFHQQ下地さん](#)からは, 同軸ケーブルの外導体をエレメントにした”[Moxon](#)”タイプの2エレ・アンテナの発表がありました。寸法は[計算ツール](#)を参考にして, 折り曲げ部先端を安定して固定するアイデアとして, 外導体を切り開いています。「内導体の誘導電流の影響は?」「内部はCに見える」「プリント基板で作っては?」などさまざまな意見が飛び交いました。[JR1OAO中島さん](#)は, 早速[AA-1000](#)で測定。100Ω測定に切り替えたら反射が減り(同軸込みなのでアンテナ自体が100Ωという意味ではない), 直交して[円偏波](#)アンテナにすれば整合しやすいので一挙両得! [衛星受信](#)用に設計しているので, これはFBです。



また, [JR1OAO中島さん](#)は, ついに[全国・電波ホットスポット探検隊](#)に勧誘(甘誘?)されて, [ゲルマニウム・ラジオ](#)を作成。

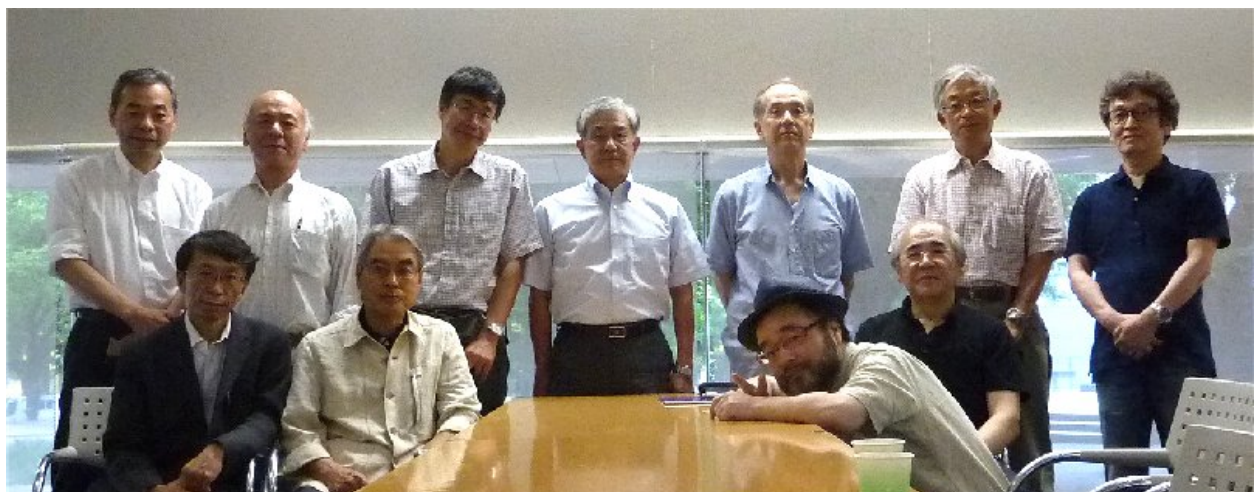


同調コイルはフェライト・バーを束ねて巻いているので、ホットスポットでは外部アンテナなしで受かりそうです。つぎに、北陸ハムフェスでも展示されたMLAの同調機構を使った、21MHz用 **おがわるーぶ**、メイン・ループの高電圧が集中する部分を緩和した突起（「盲腸(hi)」と命名）の解説がありました。



JAS5VKV/1 小川さんのMLAsimは、会場に向かう直前に「**Poyintingベクトル**」表示が完成して、乗換駅の日黒を通過してしまった😅ほどの熱心さ！モノポールのアニメーションはとてもシンプルで、即納得がいく電力の移動が確認できました。しかし、MLAの近傍は矢印が複雑で、互いに向き合っている箇所も見つかりました。アンテナは**近傍界**の解明が進んでいないので、**電波インピーダンス表示**に続いて追加されたこの機能は、実に「強い味方」です。「近くに金属がある場合も見たい」、「ブースター・エレメントを置いた結果も見たい」…など、電波が旅立つイメージを一気につかめそうです。次回の**合同ミーティング**では、これを受けて**JGIUNE小暮**が「近傍界のふしぎ」をプチ講演することになりました。

新入会の**JITVB茂木さん**も出席されたので、最後に2年越しの「**MLA定説の整理**」を復活しました。MLAを楽しむポイントをおさらいしましたが、みなさんが3年間製作・実験されたMLAは、ついに**新種**が現れるに至りました。ミーティングでは、毎回新たな「宿題」が出るほど奥が深いMLA。このあたりで、入門から応用まで、**MLA48 プロジェクトの成果**を、是非かたちにまとめてみたいですね。 DE JGIUNE



後列：JH1ARY, JF1IQQ, JR1OAO, JF1VNR, JI1TVB, JA1HIS, JA5KVK/1
前列：JA3UOQ/1, JA1BJJ, JG1CCL, JGIUNE

